

I. 経営発達支援事業の内容

評価A：目標以上の実績、評価B：概ね目標に近い実績、評価C：概ね目標の半分程度の実績、評価D：ほぼ実績なし

認定計画の事業内容 ※認定計画の事業内容を全て記載すること	本年度補助金活用	目標数値（過年度は実績値）				本年度実績		実施内容ともたらされた効果や今後の対応等	次年度補助金活用有無	
		R3	R4	R5	R6	実績値	自己評価			
1 地域の経済動向調査に関すること【指針③】										
外部の経済動向調査 公表回数	×	0回	2回	1回	1回		2	A	実施内容 (補助金活用含む) もたらされた 効果や課題 今後の対応等 (補助金活用含む) 北海道商工会連合会が実施している、道内商工会地域向け「中小企業景況調査報告書」の内容を当商工会のホームページにて周知を行った。 商工会員を含む町内商工業者が、自社の業種等における道内の経済動向等の情報収集は出来たが、一部の商工業者はパソコン等を所有しておらず情報収集が出来ないといった課題があった。 次年度においても、引き続き町内商工業者の情報収集の資料として周知等（ホームページ含む）を行うが、合わせて情報収集が難しい商工業者については、郵送等による周知も検討をしていきたい。	無
内部の経済動向調査 公表回数	×	0回	0回	1回	1回		0		実施内容 (補助金活用含む) もたらされた 効果や課題 今後の対応等 (補助金活用含む) 今年度は、3年に1度の上川管内北部地域2市7町村（中川町～和寒町）の商工会及び商工会議所による「上川北部広域消費動向調査」を町民向けに実施した。 上記調査を実施したことにより、商工業者を対象とした商工会の独自調査が出来なかったため、地域事業者の現状把握までに至らなかったのが課題であった。 新型コロナウイルス感染症等も収束に向かっている中で、商工業者に係る情報収集を行いその結果を資料として、周知等（ホームページを含む）を行なっていきたい。	無
地域の消費動向調査 公表回数	×	0回	0回	1回	1回		1		実施内容 (補助金活用含む) もたらされた 効果や課題 今後の対応等 (補助金活用含む) 今年度は、3年に1度の上川管内北部地域2市7町村（中川町～和寒町）の商工会及び商工会議所による「上川北部広域消費動向調査」を町民向けに実施した。 商工会独自の調査は出来なかったが、「上川北部広域消費動向調査」を実施したことにより、町民の購買範囲及び商品等を把握することができたため、事業実施の参考材料となった。 今年度は、「上川北部広域消費動向調査」を実施し町民から情報収集を行ったため、北部地域の各市町村の経営指導員との意見交換等の結果を資料として、周知等（ホームページを含む）を行っていきたい。	無
2 経営状況の分析に関すること【指針①】										
経営分析件数	○	17	15	20	20		15	B	実施内容 (補助金活用含む) もたらされた 効果や課題 今後の対応等 (補助金活用含む) 今年度、実施した講習会及び個別相談会並びに、申告支援業務の際には中小企業基盤整備機構サイト内にある経営自己診断システム等を活用し、経営分析を実施した。 事業所の決算書等を基に経営分析を行ったことにより、現時点での自社の経営状況について把握し、持続化を図ることができた。 来年度も様々な場面で、経営自己診断システム等を活用し引き続き経営分析を実施していきたい。	有
3 事業計画策定支援に関すること【指針②】										
事業計画策定件数	○	17	15	15	15		15	A	実施内容 (補助金活用含む) もたらされた 効果や課題 今後の対応等 (補助金活用含む) 講習会及び個別相談会並びに、申告支援業務の際にはシステム等を活用した経営分析を実施し、更に専門家を交えた事業計画策定支援を行った。 システムの活用や専門家による策定支援を行ない、自社の経営状況を把握出来た。 来年度も、システム等を活用した経営分析を実施し、更に専門家を交えた事業計画策定支援を実施していきたい。	有
4 事業計画策定後の実施支援に関すること【指針②】										
フォローアップ対象 事業者数	×	10	5	15	15		6	B	実施内容 (補助金活用含む) もたらされた 効果や課題 今後の対応等 (補助金活用含む) 今年度開催した講習会及び個別相談会の講師によるアドバイスや経営分析を実施し、対象事業所の課題に係るフォローアップを行なった。 今年度は、フォローアップのみの実施となってしまう、事業計画策定までには至らなかったのが課題であった。 来年度も1事業所でも多くの事業所の課題解決に向けた事業計画策定し、合わせて計画策定後の支援を進めていきたい。	無
頻度（延回数）	×	10回	5回	82回	82回		15回		実施内容 (補助金活用含む) もたらされた 効果や課題 今後の対応等 (補助金活用含む) 今年度開催した講習会及び個別相談会時の講師によるアドバイスや経営分析を実施し、対象事業所の課題に係るフォローアップを行なった。 今年度は、フォローアップのみの実施となってしまう、事業計画策定までには至らなかったのが課題であった。 来年度も1事業所でも多くの事業所の課題解決に向けた事業計画策定し、合わせて計画策定後の支援を進めていきたい。	無
売上増加事業者数	×	2社	0社	3社	3社		0社		実施内容 (補助金活用含む) もたらされた 効果や課題 今後の対応等 (補助金活用含む) 今年度開催した講習会及び個別相談会時の講師によるアドバイスや経営分析を実施し、対象事業所の課題に係るフォローアップを行なった。 今年度は、フォローアップのみの実施となってしまう、事業計画策定までには至らなかったのが課題であった。 来年度も1事業所でも多くの事業所の課題解決に向けた事業計画策定し、合わせて計画策定後の支援を進めていきたい。	無

I. 経営発達支援事業の内容

評価A：目標以上の実績、評価B：概ね目標に近い実績、評価C：概ね目標の半分程度の実績、評価D：ほぼ実績なし

認定計画の事業内容 ※認定計画の事業内容を全て記載すること	本年度補助金活用	目標数値（過年度は実績値）				本年度実績		実施内容ともたらされた効果や今後の対応等	次年度補助金活用有無
		R3	R4	R5	R6	実績値	自己評価		
5 需要動向調査に関すること【指針③】									
地域内の需要動向調査事業者数	×	0社	0社	10社	10社		0者	実施内容(補助金活用含む) 今年度は、3年に1度の上川管内北部地域2市7町村(中川町~和寒町)の商工会及び商工会議所による「上川北部広域消費動向調査」を町民向けに実施をしたために、地域事業者向けの需要動向調査を行なうことが出来なかった。上記調査を実施したため、商工業者を対象とした商工会独自調査に向けた準備等が出来なかったことから町内商工業者に係る現状把握までに至らなかったのが課題であった。 もたらされた効果や課題 今後は、商工業者に係る需要動向調査等に関する情報収集を行い結果を資料として、周知等(ホームページを含む)を行なっていきたい。 今後の対応等(補助金活用含む)	無
商談会・物産展アンケート調査	回数	0回	1回	4回	4回		1回	実施内容(補助金活用含む) 11月17日(金)~19日(日)の3日間、アクセスサッポロ(札幌市)で開催された「にぎわい市場さっぽろ2023」の会場にて、来場者に期限付のアンケートハガキを配布し、記入並びに投函依頼を行なった。 もたらされた効果や課題 出展した事業所ブースへの来場者に商品PRを兼ねたアンケートハガキの配布並びに投函依頼は出来たが、目標の数値に届く事が出来なかったのが課題であった。 今後の対応等(補助金活用含む) 前年度のアンケート調査に係る内容等を事業者間も含めて、共有しながら来年度も事業者には出展のみならずPR方法や売上増に係る専門家を交えての支援を検討していきたい。	有
	件数	×	0件	103件	455件	455件	105件		
	事業者数	0社	2社	4社	4社	2社			
6 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること【指針④】									
北海道産品取引商談会	成約件数	×	0社	15	2社	2社	0社	実施内容(補助金活用含む) 日程の調整が付かず準備等が満足に出来なかったために出展を見送った。 もたらされた効果や課題 日程の調整が付かず出展に向けての準備等が満足に出来なかったために、現状把握を行うことが出来なかったのが課題であった。 今後の対応等(補助金活用含む) 日程及び予算等を考慮しつつ出展予定事業者が見込まれば、出展支援を行っていきたい。	無
	社	0件	0件	3件	3件	0件			
北の恵み食べマルシェ	社	×	0社	0社	2社	2社	0社	実施内容(補助金活用含む) 日程の調整が付かず準備等が満足に出来なかったために出展を見送った。 もたらされた効果や課題 日程の調整が付かず出展に向けての準備等が満足に出来なかったために、現状把握を行うことが出来なかったのが課題であった。 今後の対応等(補助金活用含む) 日程及び予算等を考慮しつつ出展予定事業者が見込まれば、出展支援を行っていきたい。	無
	売上	0円	0円	80万円	80万円	0円			
北のアメ横さっぽろ(にぎわい市場さっぽろ)	社	○	0社	2社	2社	2社	2社	実施内容(補助金活用含む) 11月17日(金)~19日(日)の3日間、アクセスサッポロ(札幌市)で開催された「にぎわい市場さっぽろ2023」に、出展商品PR及び既存商品の販路拡大を目的として、矢内菓子舗・旬丹羽商店の2事業所が出展をした。 もたらされた効果や課題 新型コロナウイルス感染症等が収束に向かう中での通常開催となり、事業者2社の出展商品のPRを含めて販売を行なうことが出来た。今回は、出展事業者の商品PR及び売上増を目的に、POPの専門家による出展ブース内の改良を行ないPR効果や売上額は昨年度よりも上回っていたので、支援効果はあった。 今後の対応等(補助金活用含む) 来年度は、出展時及び出展後に販売方法、価格や宣伝(PR)方法等について、専門家を交えながら検証しより良いPRにつなげていきたい。	有
	売上	0円	25万円	30万円	30万円	44万円			
共同チラシ折込	社	○					8社	実施内容(補助金活用含む) 事業者の取扱品目等により、物産展等の出展対象とならない小規模事業者を対象とした共同チラシを作成し、上川北部地域への配布を初めての試みとして実施した。 もたらされた効果や課題 掲載事業者の中には、取引の無かった消費者からの問合せや商品売上に繋がっており一定のPR効果はあったが、折込チラシ製作日程が年末までずれ込んでしまったために更なるPR効果拡大のチャンスを逃してしまったのが課題であった。 今後の対応等(補助金活用含む) 来年度は、実施に向けて要検討が必要になり折込チラシに限らず別媒体(小冊子他)にて、広範囲でのPR並びに製作日程を少しでも繰上げて進めていきたい。	有
首都圏で開催される商談会	成約件数	×	0社	0社	1社	1社	0社	実施内容(補助金活用含む) 日程の調整が付かず準備等が満足に出来なかったために出展を見送った。 もたらされた効果や課題 日程の調整が付かず出展に向けての準備等が満足に出来なかったために、現状把握を行うことが出来なかったのが課題であった。 今後の対応等(補助金活用含む) 日程及び予算等を考慮しつつ出展予定事業者が見込まれば、出展支援を行っていきたい。	無
	社	0件	0件	2件	2件	0件			
セ・パ交流戦現金山分けスタンプラリー	回数	×	0回	0回	1回	1回	0回	実施内容(補助金活用含む) 日程の調整が付かず準備等が満足に出来なかったために実施を見送った。 もたらされた効果や課題 日程の調整が付かず実施に向けての準備等が満足に出来なかったために、現状把握を行うことが出来なかったのが課題である。 今後の対応等(補助金活用含む) 日程及び予算等を考慮しつつ調整が出来たら広域連携を行っている風連商工会との合同での実施を目指したい。	無
	1店売増加率	0%	0%	3%	3%	0%			

補足)

経営発達支援計画事業評価シート【令和5年度版】

下川町商工会

Ⅱ. 地域経済の活性化に資する取組

評価A：目標以上の実績、評価B：概ね目標に近い実績、評価C：概ね目標の半分程度の実績、評価D：ほぼ実績なし

認定計画の事業内容 ※認定計画の事業内容を全て記載すること	本年度補助金活用	目標数値（過年度は実績値）					本年度実績		実施内容ともたらされた効果や今後の対応等	次年度補助金活用有無	
		R3	R4	R5	R6		実績値	自己評価			
商店街の振興発展支援（しもかわ街中スタンプラリーの実施）	×	1	1	-	-	-	1	A	実施内容（補助金活用含む）	スタンプラリー参加料は500円で、参加賞として500円分の町内共通商品券とスタンプ台紙を進呈する。参加者は、イベント参加店舗を回りスタンプを集めた数に応じた抽選を行い景品を獲得する。また、参加店の中にはワンコイン市を開催し、500円並びに100円でお得な買い物を楽しむことができた。	無
									もたらされた効果や課題	当イベントには幅広い世代の参加により普段はあまり馴染みのない店舗にも入店するため今後の消費にもつながる。今年度は、新型コロナが収束に向かっていたので、来場者が大幅増となり参加者へ更なる町内の商店街のPRを行なうことができた。	
									今後の対応等（補助金活用含む）	下川町への補助金を受けての事業を、時期並びに実施内容等を検討の上、引き続き開催の計画していく。	
地域経済活性化支援事業（プレミアム付き商品券事業）	×	8,450万円	5,280万円	-	-	-	9,240万円	A	実施内容（補助金活用含む）	下川町からの補助を受け物価高騰対策及び町内消費、経済活動を喚起する取組みとして、30%プレミアム付商品券（1セット6,500円）の発行を令和5年7月と令和6年2月に行い、各7,000セット計14,000セットを販売を実施した。	無
									もたらされた効果や課題	今年度も、新規取扱店として数事業所増えた。合わせて、期間中は町外への顧客の流出を一定程度防止できている。	
									今後の対応等（補助金活用含む）	下川町からの補助金を受けて事業を実施しているため、時期並びに内容等を検討の上、引き続き実施したい。	

Ⅲ. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組

認定計画の事業内容 ※認定計画の事業内容を全て記載すること	本年度補助金活用	目標数値（過年度は実績値）					本年度実績		実施内容ともたらされた効果や今後の対応等	次年度補助金活用有無
		R3	R4	R5	R6		実績値	自己評価		
1 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関する事										
地域の経済動向調査に関する情報収集、分析提供についての情報交換（日本政策金融公庫）	×	1	1	2	2	1	A	実施内容（補助金活用含む）	令和5年8月に開催された日本政策金融公庫旭川支店主催の「経営改善資金推薦団体連絡協議会」に出席して、国金融資担当者並びに各町村の経営指導員と直接顔を合わせて、金融情勢や各地域の金融動向に係る情報交換を行なった。	無
								もたらされた効果や課題	情報交換により支援ノウハウの向上並びに融資資金申込予定事業者の実情や、各町村の経営指導員からの経営支援事例内容を聞いたことにより、当会での融資資金事務処理や事業実施の参考となった。	
								今後の対応等（補助金活用含む）	来年度も、「経営改善資金推薦団体連絡協議会」に出席し、同協議会に出席する経営指導員より発表の経営支援事例を基に情報交換し、日本政策金融公庫も含めてお互いに、連携して多岐にわたる課題解決を図っていききたい。	
経営状況の分析についての情報交換	×	3	4			5	A	実施内容（補助金活用含む）	今年度、実施した講習会及び個別相談会時と合わせて、申告支援業務の際に中小企業基盤整備機構サイト内にある経営自己診断システム等を活用し、経営分析を実施した。	無
								もたらされた効果や課題	事業所の決算書等を基に経営分析を行ったことにより、様々な指標から見た現時点での自社の経営状況を把握及び持続化を図ることができた。	
								今後の対応等（補助金活用含む）	来年度も実施予定の講習会や個別相談会時と合わせて、申告支援業務の際に経営自己診断システム等を活用し、引き続き経営分析を実施していく。	
事業計画の策定・実施支援についての情報交換	×	3	15			5	A	実施内容（補助金活用含む）	講習会及び個別相談会時を含め申告支援業務の際にシステム等を活用し合わせて、専門家を交えながら事業計画策定支援を行った。	無
								もたらされた効果や課題	講習会及び個別相談会を含めて、システム等を活用し合わせて専門家を交えながら策定支援を行ない自社の経営状況を把握出来たが、策定支援までに至らなかったのが課題であった。	
								今後の対応等（補助金活用含む）	来年度も実施予定の講習会や個別相談会時と合わせて、システム等を活用し尚且つ専門家を交えながら事業計画策定支援を実施していく。	
事業計画策定後の実施支援についての情報交換	×	15	5			3	A	実施内容（補助金活用含む）	今年度、開催した講習会及び個別相談会時の講師並びに、専門家を交えてのアドバイスをいただきながら対象事業所の課題に係る情報交換を行なった。	無
								もたらされた効果や課題	講習会や個別相談会並びに専門家による対象事業所の課題に係る情報交換のみの実施となってしまう、事業計画策定までには至らなかったのが課題であった。	
								今後の対応等（補助金活用含む）	来年度も事業計画策定件数は、実施予定の講習会や個別相談会に限らず専門家も交えながら様々な分野の課題において、フォローアップを行ない事業計画策定後の支援を進めていく。	
需要動向調査に関する事の情報交換	×	0	0			1	A	実施内容（補助金活用含む）	今年度は、3年に1度の上川管内北部地域2市7町村（中川町～和寒町）の商工会及び商工会議所による「上川北部広域消費動向調査」を町民向けに実施をした。	無
								もたらされた効果や課題	商工会独自の調査は出来なかったが3年に1度の「上川北部広域消費動向調査」を実施したことにより、町民の購買範囲及び商品等を把握することができたため、事業実施の参考材料となった。	
								今後の対応等（補助金活用含む）	今年度は、3年に1度の上川管内北部地域2市7町村（中川町～和寒町）の商工会及び商工会議所による「上川北部広域消費動向調査」を実施し町民から情報収集を行った。このデータに基づき北部地域の各経営指導員と意見交換を行ない結果を資料とし、周知等（ホームページを含む）を図っていききたい。	
新たな需要の開拓に寄与する事業についての情報交換	×	10	2			2	A	実施内容（補助金活用含む）	11月17日（金）～19日（日）の3日間、アクセスサポロ（札幌市）で開催された「にぎわい市場さっぽろ2023」に、出展商品PR及び既存商品の販路拡大を目的として、矢内菓子舗・南丹羽商店の2事業所が出展をした。	無
								もたらされた効果や課題	新型コロナウイルス感染症等が収束に向かう中での通常開催となり、事業者2社の出展商品のPRを含めて販売を行なうことが出来た。今回は、出展事業者の商品PR及び売上増を目的に、POPの専門家による出展ブース内の改良を行ない出展事業者に係るPR効果や売上額は昨年度よりも上回っていたので、支援効果はあった。	
								今後の対応等（補助金活用含む）	来年度は、出展時及び出展後に、販売方法及び価格や宣伝（PR）方法も含めて検証し、専門家を交えたより良いPRにつなげていききたい。	
地域経済の活性化に資する取組についての情報交換（1市3町商工会経済懇話会）	×	0	0	1	1	0	A	実施内容（補助金活用含む）	日程等の調整が付かず開催することが出来なかった。	無
								もたらされた効果や課題	開催されなかったため、他地域との貴重な情報交換をする機会を失ってしまったのが課題であった。	
								今後の対応等（補助金活用含む）	日程調整をし開催を検討したい。	
広域連携協議会での情報交換	×	1	5	4	4	9	A	実施内容（補助金活用含む）	広域連携協議会総会並びに経営支援会議にて地域の情報交換を実施する。	無
								もたらされた効果や課題	お互いの支援ノウハウの向上が図れたと考える。	
								今後の対応等（補助金活用含む）	協議会総会のみならず今後も、経営支援会議を行い引き続き地域の情報交換を行なっていく。	

2 経営指導員等の資質向上等に関すること										
研修参加による資質向上	×	6	6	随時	随時		9	実施内容 (補助金活用含む)	中小企業基盤整備機構並びに北海道商工会連合会等主催の対象研修を受講した。	無
								もたらされた 効果や課題	研修受講により支援ノウハウの向上は図れたと考える。	
								今後の対応等 (補助金活用含む)	引続き対象研修を受講し、小規模事業者を含む事業者に対しての支援ノウハウを習得し会員企業への指導を実施していく。	
職員間の支援ノウハウの共有化による資質の向上	×	3	3	随時	随時		3	実施内容 (補助金活用含む)	事業者に対する支援方法について、職員間で協議を行った。	無
								もたらされた 効果や課題	経営指導員だけではなく他の職員のスキルアップが図られた。	
								今後の対応等 (補助金活用含む)	今後も細かな支援対象を続けていけるように情報交換を行っていく。	
外部機関・専門家と連携した支援業務による資質向上	×	1	3	随時	随時		6	実施内容 (補助金活用含む)	講習会等後の個別相談会並びに「むらおこし事業」に係る専門家派遣を行ない、対象事業者の課題解決に向けて支援及び指導を行なった。	無
								もたらされた 効果や課題	現状を踏まえて、事業者が抱える課題に向けて支援及び指導を行なったことにより、今後の事業遂行に係るヒントを得た。	
								今後の対応等 (補助金活用含む)	来年度も、実施予定講習会及び個別相談会や専門家派遣事業を活用しながら支援を継続をしていく。	
広域連携による職員の資質向上	×	2	5	4	4		9	実施内容 (補助金活用含む)	広域連携協議会総会並びに経営支援会議にて地域の情報交換を実施した。	無
								もたらされた 効果や課題	お互いの支援ノウハウの向上が図れたと考える。	
								今後の対応等 (補助金活用含む)	広域連携協議会総会のみならず今後も、経営支援会議を行い引続き地域の情報交換を行なっていく。	
3 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関すること										
経営発達支援計画の事務局での検証	○	3	2	4	4	4	2	実施内容 (補助金活用含む)	年度内の職員会議等において情報共有を実施した。	有
								もたらされた 効果や課題	全職員の業務等の都合により目標の年4回の実施までとは至らなかったのが課題であるが、実施した回数は少ないが更なる職員間における共有を図れたものと思う。	
								今後の対応等 (補助金活用含む)	Shoko Bizを活用し支援データを定量化し、支援経過やノウハウを職員間で共有するなど引き続き検証をしていく。	
経営発達支援計画の評価委員会への進捗状況	○	1	1	1	1	1	1	実施内容 (補助金活用含む)	令和5年4月19日に評価委員会を通常開催し、委員より評価をしていただく。	無
								もたらされた 効果や課題	当日、出席をした委員及びオブザーバーから事業報告に係る事業内容の評価方法の見直し及び事業者への周知方法等の様々なご意見をいただき、各項目内容を訂正することで可決承認された。計画(案)については、特段意見はなかった。	
								今後の対応等 (補助金活用含む)	必要に応じて委員会を開催し、進捗状況を確認しつつ計画を推進していく。	
経営発達支援計画の理事会への報告	○	随時	随時	随時	随時	随時	随時	実施内容 (補助金活用含む)	評価委員会後の理事会において報告を行う。	無
								もたらされた 効果や課題	これにより、役員間にも情報共有をし理解を深めてもらうことができた。	
								今後の対応等 (補助金活用含む)	引続き報告を行ない意見等を求めていく。	
経営発達支援計画の事業評価及び見直しの公表	○	随時	随時	随時	随時	随時	随時	実施内容 (補助金活用含む)	経営発達支援計画事業の評価等をホームページにて公表する。	無
								もたらされた 効果や課題	周知により当商工会の計画を認識していただく。	
								今後の対応等 (補助金活用含む)	評価委員会を開催次第、順次公表をしていく。	